

私は2月にイスラエルに行って来ました。土曜日は安息日と言いますが、その日、ユダヤ人でイエス・キリストを信じている人たちの集会に行くと、随分たくさんの人たちが集まっていました。今イスラエルでは、ユダヤ人で、且つイエス・キリストを信じる人たちがどんどん増えています。私たちはもう30年来の友人なので、その集会で一日を過ごそうとしたのです。

その時は、シンガポールから来てイスラエルにいるクリスチャンが大興奮してメッセージしている。よく聞いたら、その日のちょっと前に、イスラエルが作った月面探査機を積んだロケットが打ち上げに成功したと。今まで月面着陸成功させたのは、アメリカとロシア(ソ連)と中国だけ。しかも、今回のイスラエルの探査機は民間。もし月面着陸に成功したら、民間企業の初めての例ということで「イスラエルみたいな小さな国が、こんなにハイテクすごい！アジアには中国を除いて、こんな国はない！」カッチーン！日本の方がもっとすごい。それは後から言います。僕は外国に行くと、日本の肩を持ちたくて仕方がない。

この月面探査機の名前が「ベレシート」。創世記の事です。聖書は創世記の1行目、「はじめに神が天と地を創造された。/ベレシート バラー」から始まる。ベレシートは「はじめに」。

この探査機に積まれた物はデジタル化された情報です。イスラエル国歌ハティクヴァの楽譜・イスラエル国旗・独立宣言文・ウィキペディアの5000万ページのデータ・ホロコーストで生き残ったユダヤ人たちの証言のデータ。これらはタイムカプセルで、月に置いて来て地球には戻さない。あの凄まじい大迫害ホロコーストを生き残ったユダヤ人の証言は、聖書と一緒に記念として宇宙に残す価値があるという事ですね。

だけど、これは打ち上げ成功。月に着陸しないと意味がない。で、今年5月、着陸大失敗。いいところまで行ったけど、プログラムミスで100mガーツと行って止まり、月面に突き刺さった。月面を傷つけて終わり。宇宙は予期せぬ事が起こるので、ハイテクでも次元が違うような水準の高さを要求されるという事ですね。

それを考えたら「はやぶさ2」。どうよ、これ。先程どんなメッセージするかを質問された方がいたので「はやぶさ2(に)と創造主について。」「はやぶさに。はやぶさ…、はあ…。はやぶさに。鳥？」知らない人は全然知らない。

小惑星で「リュウグウ」というのがあります。ここに探査機を打ち上げて、今年2月に1度タッチダウンしたんです。そして離れて、2度目のタッチダウン。サンプル取って帰って来ました。これがスゴイ！地球と月の距離は38万4400キロ。地球とリュウグウの距離は3億キロです。いいですか？地球と月の距離の840倍。3億2千万キロ離れたら、電波で指示を出しても18分のタイムラグがある。「もうちょっと右」言うても、すぐには行かない。18分後に右に行く。つまり、リュウグウへの着陸は人間の指示では無理。はやぶさ2自身が自動着陸しないとダメなんです。

リュウグウは想像以上にゴツゴツ・デコボコの岩だらけで、その狭い空間に無理に着陸したら、太陽ソーラーパネルがバキッと折れる。だから平地でないと駄目。

その平らな所がはやぶさ 2 のサイズとほぼ同じ。10 センチ狂ったらバキッ。同じサイズの平地に、いいですか？3 億 2 千万キロですよ。シューッ！タッチダウン！見た？  
僕はネットで見て、涙出て来た。JAXA(ジャクサ)、ようやってくれた！

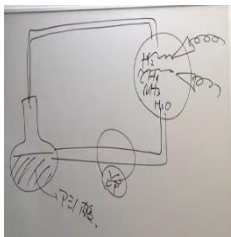
しかも、2 度目のタッチダウンがすごいのは、上空から重さ 2 キロの銅を、時速 7 千キロでリュウグウの表面にズバコンと打ち込む。すると、銅がめり込みますね。その瞬間、リュウグウの内部物質がブワーッ舞い上がって、やがて沈下します。沈下した塵は、リュウグウ表面の物質ではなく内部物質。それを取り出すために、わざと外側に出した。  
はやぶさ 2 と同じサイズの一番平坦な所に停まって、筒みたいなのを出してフンッと噴出し、舞い上がったのをピュッと吸引して。  
そのカプセルは 2020 年 12 月に地球に戻って来ます！その時、日章旗振ろうかなと。  
この技術はすごい。1 回目のタッチダウンでは、リュウグウの表面物質のサンプルを取って帰って来ました。2 回目は内部のサンプル。

ところで、この小惑星、なんで「リュウグウ」と言うか分かりますか？浦島太郎の話、知っているでしょ。彼は助けた亀に運ばれて竜宮城に行って、玉手箱をもらって帰って来る。そして、爺さんに…。  
宝物が入っている玉手箱を提供したのが竜宮城。  
同様に、このリュウグウという小惑星の城は、現代科学に画期的な革命を起こすかもしれない、宝物のようなサンプルの玉手箱を出す小惑星、という事でリュウグウという名前。

では、なぜ塵や内部物質を一生懸命取って帰ろうとしているのか？生命の起源を立証するためです。僕も含めてあらゆる生き物の基本的物質で、どうしても必要なものが蛋白質。  
これはアミノ酸が結合して出来上がっています。  
すなわち、生命体が生まれて来るためには、蛋白質の原料であるアミノ酸が偶然に生成されなければならない。それならば、生命が発生した可能性があるかもしれません。  
アミノ酸が発生する可能性がゼロなら、生命発生の確率はゼロ。

進化論を信じている人たちは、地球上で偶然に任せてアミノ酸が自然発生した、という事を何とか証明しようとして色んな実験をします。有名なのが 1950 年代のユーリー・ミラーの実験。

フラスコに水を入れて、ガラスチューブでガラス容器に繋いで、容器に水素 ( $H_2$ ) を充填します。そして、メタン ( $CH_4$ )・アンモニア ( $NH_3$ )・水蒸気 ( $H_2O$ ) を入れ、電極を入れて 1 週間くらい放電します。冷却した物をもう 1 度フラスコに戻すと水が赤く変わる。赤く変わった物の中からアミノ酸が出て来た。



水素が充填している状態は原始地球の状態。その状態では落雷がいくらでもあり、それだけの放電があっただろう。それを繰り返したら、偶然にアミノ酸が出来た。アミノ酸から蛋白質が合成されて、やがて生命体が変わっていった。遂に実験室で、生命体の基本物質であるアミノ酸を生成する事ができた。生命は偶然に出来る可能性がある。これがユーリー・ミラーの実験です。

これ、日本の教科書にまだ載ってる。ダメ！これは完全に否定されているんです。何が否定されているのか？水素を充填させているけど、水素が一番軽い物質。もし地球に水素が充填していたら、宇宙に向かってしみ出してしまう。水素が閉じ込められた状態に留まる事はあり得ない。

それに、私たちが生きて行くためには酸素が必要なのに、容器には酸素が無い。  
なぜ酸素を無くしているのか？酸素があると、アミノ酸が酸化して分解するからです。  
酸素が無いならオゾン層がない。オゾン層が無いなら紫外線が降り注ぐ。紫外線が降り注ぐとアミノ酸が分解する。

今あらゆる科学者が「この実験の前提となっているものはあり得ない」と。すなわち、地球上で偶然に生命が誕生する確率はゼロ。地球上で偶然に、最も簡単な生命体の基本分子ができる可能性はゼロです。

そこで、新しい説が出て来ました。それがパンスペルミア説。ギリシャ語でパンは「全体」・スペルミアは「種」。「全ての生命体の元となった種は宇宙から来た」という考えです。

地球の条件を考えると、生命が偶然に現れる可能性はゼロ。では、豊かで多様な生命体のスタートをどう説明したらいいのか？実は、生命は宇宙から来たのだ。

もしそうなら、宇宙に浮かんでいる色んな惑星の中に、生命の痕跡が残っていなければなりません。それを捜すために、はやぶさ2が行ったんです。はやぶさ2の出来は素晴らしい。しかし前提は…違う！

宇宙から生命がやって来たという事は、進化論の学者たちもある前提を認めています。  
それは、命は命からしか出来ないという事。体を持っている動物が死んで、物になるという事はある。命から物になるという事があります。しかし、物が命に転換する事はない。  
命は命からしか生まれえない。その命は宇宙から来た。だから、それを捜しに行こう。  
だけど、その命は誰が造ったんですか？全ての命の造り主、第一原因者である方がおられるんです。

「宇宙から来た」って簡単に言うけど、ある科学者たちは「そんなん、無理や」と言ってるんですよ。宇宙は地球から見てたら「うわあ、広い！」みたいな感じでしょ。確かに広い。ここより絶対広い。でも、宇宙には高エネルギー放射線/宇宙線がビュンビュン飛び交っているんです。そして、太陽のコロナからは太陽風という高エネルギー放射線がズパーズパー。

生命体即死の放射線をずっと浴びながら、それでも生き延びたパンスペルミア。  
それが何とか地球に辿り着いて、隕石の状態で大気圏に突入して行ったら、今度は表面温度 1000℃ですよ。1000℃でも耐えられる生命体。それも何とか生き延びて、地上に隕石でドカーン。それでも、生きてる生命体。これ、侵攻ですよ。「そうやって俺たちは来たんだ」みたいな。あり得ないと思いますね。

どうして、どんなにあり得ないように見えてもそれに懸けるのか？ある前提を受け入れる事ができないから。それは、[創世記 1:1](#) [はじめに神が天と地を創造された](#)。

私たちをお造りになった第一原因者がおられる。命は命からしか生まれえないとするならば、最初にいのちを生み出した方は、生きておられる神でなければならない。  
人間が手で作った偶像ではなく、いのちに満ち溢れている創造主でなければならない。  
その創造主を聖書は「父なる神・私たちの造り主・イスラエルの神」と呼んでいるのです。  
進化論は1つの仮説にすぎないという事を、是非分かっていたいただきたいと思います。

この前も天満橋倶楽部で少しだけお話したのですが、私はシアトルに行きました。  
シアトルにはマイクロソフトの本社、アマゾンドットコムの本社、スターバックスの1号店もあります。  
スターバックス1号店に行って、マグカップを4つ買いました。

そして、そのカード。5ドル入れたのを10枚。大切な友人たちに…と眺めているうちに、勿体なくなって持ってるんですけど。ドルで入れたけど円で使えるか分からないので、誰かにプレゼントして試してもらおうかと思っています。

マイクロソフトの日本本社の社長を務めておられた成毛真（なるけ まこと/1955-）さん。彼の友人がシアトルにおられて、その息子さんがシアトルで進学率ナンバーワンの高校に入学しました。入学時に三者面談。親と本人が先生に呼び出されて、最初の質問が「生物学の授業は、進化論に基づくのと、神が世界をお造りになったという前提のと、どちらのコースを取りますか？」

成毛さんはそれを聞いて「アメリカ人はぶっ飛んでいる。21世紀に進化論を信じていない人がいるのか？『神が世界を造った』と今どき信じている人がいるのか？」と本に書いている。

僕は成毛さん好きだから、あまり悪く言いたくない。イスラエルも好きだから。だけど言いたいだよ。前提を知らないで、自分の常識が世界の常識と思ってらっしゃる。

皆さん、世界を造った第一原因者・あなたの作者がおられて、この方を聖書は神と呼んでいるのです。

今日は、旧約聖書イザヤ書45章から一緒に考えたいと思います。旧約聖書は、第一義的にはユダヤ人に対して語られています。

「あなたがたに言う」の「あなたがた」は誰を指すのかを考えて読まないで、聖書は奇妙キテレツな解釈になってしまうのです。ここの「わたし」は誰か、ここの「あなたがた」は誰の事を正確に理解しないと、聖書を読んだ事になりません。

神が「あなたがた」という時はユダヤ人を指すケースが多い。

ところが、今から読むところは異邦人に対して語られている言葉です。

#### イザヤ 45:22-24a

22 地の果てのすべての者よ。わたしを仰ぎ見て救われよ。わたしが神だ。ほかにはいない。

地球は丸いから、どこを見て地の果てなのか？どこを見て中心になり得るのか？

ここではイスラエルです。イスラエルから見て地の果てのすべての者よ。

すなわち、ユダヤ人以外の全ての異邦人。非ユダヤ人。日本人を含めた全世界の人々に向かって、神が語られているメッセージ。

旧約聖書の中で、ユダヤ人以外の全ての民族に神が愛して語っている箇所があります。それがここ。

23 わたしは自分にかけて誓う。ことばは、義のうちにわたしの口から出て、決して戻ることはない。

すべての膝はわたしに向かってかがめられ、すべての舌は誓い、

24a わたしについて、「ただ主にだけ、正義と力がある」と言う。

すべての舌とは全異邦人の舌。全世界の人々は、やがて「主（聖書の神様）にだけ、正義と力がある」と言って、聖書が示している創造主なる神を仰ぎ見て救われる。救われよと書いてあるんですね。

ところで、ここのわたしは私たちの造り主の事です。

あなたは偶然に生まれて来たんじゃないんです。神様によって、計画を持って造られました。

なぜ、神様はあなたを造ったのでしょうか？あなたを愛してお造りになったんです。

なぜ、神様はあなたを愛して造ったと言えるのでしょうか？自分の事を考えたら分かります。

人間は「あったらいいな」と思う物を作るんじゃないですか？

「こんなのあったら嫌だ。不愉快になる」と思う物をわざわざ作りますか？作るはずがない。

「これがあったら、どんなにいいだろう」と思う物を作ったり、存在させたりするんじゃないですか？

なぜ、神様はあなたをお造りになったのか？「あなたが生まれて来てくれたら、どんなにいいだろう。」

神はあなたに夢を託して、あなたを創造なさったのです。

あなたの存在自体が、神があなたを愛している事の証拠です。

イザヤ 45:22 地の果てのすべての者よ。わたしを仰ぎ見て救われよ。わたしが神だ。ほかにはいない。

わたしを仰ぎ見て救われよ。仰ぎ見よ。仰ぎ見ていないから、こちらの方を向きなさい。

地の果ての全ての人々は、「イスラエルの神？それは中東の神だ。我々には関係ない！」「造り主？ 進化したんだから作者なんていない！」と、私たちの第一原因者である神様から目を逸らし、仰ぎ見るの反対、神に背中を向けて生きて来たけど、「180度向きを変えて、わたしを仰ぎ見なさい。」

神にそっぽを向いて背中を見せる事・目を逸らす事・神から離れる事、これを聖書は「罪」と言います。

神から目を離したら、人間は何を見ますか？2つあると思います。

1つは自分自身。自分の事をじっと見て、正直にどう思いますか？「美しい…」と言う人、いてたらいいなあ。

僕は自分を鏡で見たら、ほうれい線深いなど。特に YouTube で自分を見て「なんで、口歪んでるんや？普通に動かへんのか？」でも、見てたら最近可愛くなって来て、愛嬌あるやんかと。

自分の本当の姿、内側で何を考えているのか、じっと見て、元気が出て来る人いますかね？

私は今皆さんの前に立っているんで、こういう風に常識ある態度を取っているわけです。

1人きりで誰も見てない所で、警官に切符切られた後とか、何考えてるか。自分が悪いのに、憎しみに駆られて「くっ！警官…！」自分の内側をじっと見て元気になる人、あまりいないと思いますよ。

2つ目。自分を見ないなら、今度は人を見る。あの人に・この人にどう思われているか。

人間は誰にも承認欲求があります。人に認められたい。「いいね」を押して欲しい。スゴイと言われたい。

仕事ができる人になるよりも、仕事ができる人だと人に思われたい。微妙に違うでしょ。

承認欲求は私にもあります。これがあるから努力するという点もある。

講演会の後で、「今日は教えられました。祝福されました」と言われたら「嬉しいなあ。やる気出て来た。」

「なんや、あれ」と言われたら、1人くらいやったらシュッと耳を通り抜けさせる。そういう風に会得しました。でも100人が100人言われたら「ああ、そうか…」と、やっぱりへこみます。

LiLiCo(りりこ/1970-)さんという映画評論家、知っていますか？この方の手記を読んで「はあ。そうか」と教えられた事があります。お父さんはスウェーデン人・お母さんは日本人なのでハーフ。

でも、スウェーデンは移民がたくさんいるので、ハーフという事での差別は一切ありませんでした。

14歳の時、マドンナやマイケル・ジャクソンの情報を見て「カッコイイ！私も歌手になりたい！」

しばらくすると、日本のおばあちゃんが日本の芸能雑誌を送って来て、それに早見優(はやみ ゆう)とか河合奈保子(かわい なおこ)が載ってた。(若い人たちに)知らんよね。僕らの世代だと思います。

「かわいい！日本に行って、歌手になってアイドルになりたい！」

18歳で単身来日し、静岡の浜松にある芸能プロダクションに入りました。なんで東京ちゃうねん？めっちゃ遠回りやで。マネージャーが「君、背が高いなあ。日本人は腰の低い人が好きだ。君はお辞儀する時、誰よりも頭を深く下げなければならない。練習！」深々お辞儀の練習。人気あつての芸能人。変なガイジンで終わらず、日本のアイドルになるためには、日本人に承認され・認められ・気に入ってもらわなければならない。日本語を一生懸命勉強して、日本語の歌をいっぱい覚えて、最終的に髪の毛を黒く染めた。

日本人にもっと気に入られよう・受け入れられよう・日本人のようになろうと頑張って、下積み 22 年。18歳で来日して、テレビ業界に入ったのが 40 歳。22 年の下積みで『王様のブランチ』という番組に出た時、ディレクターに言われた言葉に体が固まった。「LiLiCo は日本人らしくなりすぎて、つまらない。」もう、震えた。今まで認めてもらおう・承認してもらおう・仲間として受け入れてもらおうと努力し続けた結果、「つまらない！そこらにいる人と一緒。」今までの努力は一体何なの？ 何かが切れたそうです。

2011 年 5 月に NHK の『スタジオパークからこんにちは』に出た時も切れた状態だった。

2011 年 5 月といえば、2 か月前に 311 東日本大震災。「もう、いい！」と真っ赤なミニスカートのワンピース着て出演し、「私、日本に来て本当に苦しかった。全然売れなくて、実は 5 年間、ホームレスで残飯食べてました。コンビニの残飯あさったりして。」

アイドル目指す人は、それを言っちゃダメですよ。だけどその時に、すごく認められたそうです。全国からファックスが何百枚も届きました。一番感動したのが、仙台の海岸沿いに住んでいる、九死に一生を得た 94 歳のおばあちゃんが筆でファックス送って来た。「この子は今の日本人が失いかけているものを持っている。この子には命の灯がある。」帰らなかったんだから。それで、ブレイクスルーになっていったと。

人に受け入れられたいという事をずっと追いかけて行くと、例えば、勉強を好きでするんじゃないで、親に怒られるからする。この勉強したいからその大学に行くんじゃないで、仲間から「スゴイ」と言われたいから難しい大学に行く。人の期待ばかり考えて生きていたら、自分は何をしたくて生きて来たのかという事すら、分からなくなるんじゃないですか？

どうして承認欲求があつて、認めて欲しいと思うのか？認めてもらう事によって、初めて自分の存在価値の証明ができるからです。あなたは生きる価値がある。存在するだけの価値がある。あなたには意味がある。価値がある。だって役に立っているから。成果を上げているから。きらびやかだから。そんな実績で自分を支えようとしたら、いつか疲れます。

聖書は何と言っているでしょう？なぜ人間に価値があるのか？神が造ったからです。私たち一人ひとり、神のかたちに似せて造られた神の作品。絶対に間違いを犯さない神が、あなたをお造りになった。神様は失敗しません。聖書のどこを見ても、「神は言われた。『やばい!』」とか「主は言われた。『しまった!』」とか無い。私たちは毎日「やらかした！」の連続。そういうのが無い。絶対に間違いを犯さない神があなたをお造りになった以上、あなたの存在そのものは間違いじゃない。

「絵に描いた餅」という言葉がありますね。絵に描いた餅は食べられない。役に立たないという意味。だけど、その餅の絵を描いた作者が東山魁夷（ひがしやま かいゐ/1908-1999）だったらどうしますか？

多分、数十万で売れますよ。そしたら、餅、死ぬほど食べます。  
絵に描いた餅でも、世界的な画家のネームが入っていたら価値がある。  
本物の餅より価値あるんじゃない？ 私たち一人ひとりには、神様のサインが入っているのです。

聖書は「神と共に生きる時に最も輝くように造られているのにも拘らず、神様から離れているので、人は死ぬものとなりました」と語っています。

いのちのルーツとの関係を切っているために人は死ぬものとなった。

いのちのルーツから離れる事を聖書は「罪」と言います。この罪の問題を解決するために、神はイエス・キリストをこの世界に遣わして下さったんです。

先月7月に、この場所で「ジョイキッズお楽しみ大会」がありました。240人来たんです。80人は大人。160人が子供。小学校3年・4年くらいを想定してたら未就学児が多かった。学校に行く前の子供たち。今日は静まり返って聞いてくださっているけど、その時、240人の真ん中から後ろはみんな私語や。ほんまに「私語（死後）に裁きを受ける」って言いたかったわ。もうね、ペチャクチャ。特にお母さん！ テレビ見ているみたいに私の事を見ている。興味深い事だけ「そうやねんて。」で、また会話しはりますねん。これ、難儀ですよ。でも、前の子供たちに向かって一生懸命話したんですけど、来年絶対断ろうと。去年も思ったけど、金輪際、たとい長男と次男が頼んでも断るぞ！ と心に決めた。ちょっと落ち込んだ、というか、疲れたんですね。

今から2週間ほど前、家内のフェイスブックに全然知らない人から連絡が入りました。見た事も聞いた事もない人ですよ。「失礼ですが、あなたは高原剛一郎さんの奥様ですか？」これ、ちょっとやばくない？ こんな人、知らんし。何でもかんでも「ハイ」とか言うて、もしこれ、習近平の遣い手やったらどうする？ とか。でも、緊急の大事な用事だったらいけないので、祈った末に「はい、そうです。高原の家内でございます。」そしたらすぐに返事が来ました。

「どうしてもお伝えしたい事があって、フェイスブックで連絡しました。私には7歳と5歳の孫がいます。7歳は女の子で5歳は男の子。7歳の子は小さい時から神さま大好き。イエスさま大好き。聖書のお話をよく聞いてます。例えば、公園を歩いていて、美しい鳥が鳴いていたり、きれいな蝶々が飛んでいたり、そよ風がずっと気持ち良かったりすると、思わず『イエスさま、ありがと。』孫だから言うんじゃないで、そんな子供珍しいです。

でも、5歳の男の子は正反対。この子の関心は怪獣と動物だけ。一日中ギャオギャオやってます。聖書のお話をしても全然入りません。まだ5歳で幼いから仕方がないと思っていました。先日YouTubeで高原さんがジョイキッズのメッセージをしていたので、7歳の子のために見たら、不思議な事に5歳の子の方が釘付けです。固まってしまって、じっと見て。」  
多分、私の動きが怪獣みたいだったからだと思う。

「メッセージの後半で、『みなさん、イエスさまというお方は、みんなの全ての罪を赦して下さる方なんですよ。』その瞬間、5歳の孫がテレビ画面の高原さんに向かって言ったんです。『それ、ほんまなん？』私は思わずポーズをかけました。『おばあちゃん、もう1回。』『みなさん、イエスさまというお方は、みんなの全ての罪を赦して下さる方なんですよ。』『それ、ほんまなん？』また言いました。最後まで見て『おばあちゃん、もう1回、最初から見せて。』何度も繰り返し見て。

すると、7歳の子が言いました。『おばあちゃん、この子、イエスさまを信じたがっているんじゃないの？自分の罪を赦して欲しい、イエスさまから罪の赦しをもらいたいと思ってるんじゃないの？』  
『うん！』と言ったので、3人で祈って、神をほめたたえました。こんなステキな時間が与えられた事を、どうしてもお伝えしたくてフェイスブックしました。」  
これ、僕の宝物です。来年断りますけどね。でも、5歳の子でも罪を赦されたいと思っているんです。

罪責感には人々に色々なマイナスの影響を与えますが、その1つは喜びを失うという事です。  
「いけない事、してしまった…」その罪責感がいよいよ深刻になると、自分自身が幸せになるのを禁じるようになります。「悪い事をした人は幸せになってはいけない」と考えるのは、人間の良心のなせるわざ。だけど、全員が罪人なので、誰ひとり幸せになれない。  
神様が準備している素晴らしい祝福を味わうためには、罪の赦しが必要なのです。  
罪責感を持ったまま、自分を肯定する事はできません。

一体どうしたら罪を赦していただけるのでしょうか？神はこう言われました。

**イザヤ 45:22 地の果てのすべての者よ。わたしを仰ぎ見て救われよ。**

**わたし**とは、やがて人となられる神イエス・キリストです。キリストは2000年ほど前、この世界に来てくださいました。聖人君子ではない。ただの立派な人ではない。人となられた神です。

ある所でこんな事を聞きました。読書好きな女性です。子供の時、世界偉人伝を読むのが大好きだった。色々な偉人伝を読んですごいなと思ったけど、分からない偉人伝が1つだけ。それはイエス・キリスト。「キリストは正しい事をし、憐み深く、多くの人の罪を赦し、そして十字架で殺されました。終わり。」  
何なん、これ?! ものすごい欲求不満。  
「ここから何を学べと？このようにせよ？このようになりなさい？ただの悲劇じゃない！」  
分からなかったと。ちゃんとしたクリスチャンが書いた本じゃなかったからだと思います。

キリストは何のために十字架にかかってくださったのでしょうか？

私たちの全ての罪を背負って、あの十字架上で永久処分するため、自らかかりに行ってくださったのです。死の問題は、死の原因である罪の解決なしには解決しません。それを完全解決するために十字架にかかり、私たちの身代わりとなって裁きを受けてくださったイエス・キリストを**仰ぎ見て救われよ**。

あなたの罪はキリストが全部十字架に持って行ってくださった。だから、ただ彼を信じればいい。  
キリストが十字架にかかられた事、墓に葬られた事、3日目に死を突き破ってよみがえってくださった事、よみがえられたキリストを信じる。

十字架上のキリストの言葉で、最後から2番目に**完了した**という言葉があります。

ギリシャ語で「**テテレスタイ**」。支払いが終わった。私たちの罪の支払いは全部、キリストがご自分の命で支払ってくださった。もう支払い終えた！それによって、救いの扉は開いている。  
後は、この開いた扉をくぐればいいのです。それが信じる・仰ぎ見るという事です。

ユダヤ人のマジシャンで、ハリー・フーディーニ（1874-1926）という人がいました。

今で言う引田天功（ひきだ てんこう）みたいなイリュージョン・マジック。

頑丈な鍵で部屋に閉じ込められるけど、それをいとも簡単に、こちょこちょカチンと開けて、どこでも脱獄する。やがて、自作の鍵や市販の鍵を解錠して脱出する事に飽き足らなくなって、世界中の刑務所に

「私を閉じ込めてくれ。簡単に出てやるから」と挑戦状を叩きつけます。  
どんなに最新式の鍵で閉じ込めても脱獄できました。

推理小説家でシャーロック・ホームズを書いたコナン・ドイルは、彼の脱出術を見た時、本当の超能力だと信じてしまいます。

「ハリー、見世物みたいに超能力を使っちゃいけない。その超能力で人類を幸せにするために、僕と組まないか？」「コナンさん。これは超能力じゃなくて種も仕掛けもあります。マジックですから。」

「いや、そんなはずがない！魔術を使ってるに違いない！」「そんなコト、ないですから。」

コナン・ドイルは最後、カルトに走って行きますね。種を見せても信用しなかった。

賢い人って、どうしたらいいんでしょう。

ハリー・フーディーニさんは、罪を犯したわけではないけど、脱獄王というあだ名がつけられるくらい脱獄の天才。だけど、生涯にただ1つだけ、開ける事が出来ない鍵がありました。

ある国で、鍵をかけられて看守がいなくなります。その鍵は旧式。

「なめとんのか！俺にこんな旧式の鍵って。こんなん 5 秒や。」バックルから針金みたいなのでちょちょ。お茶の子さいさい…開かない。5分・10分・30分。汗ダラダラ。1時間…。

とうとう生まれて初めて、自分の力で開ける事が出来なかった。

疲れ果てて鉄の扉にもたれかかった時、ギーっと開くんです。開いてたんです。

それで名言を言いました。「既に開いている扉を、これ以上開ける事はできない。」

閉まっている鍵だったら開ける事が出来る。既に開いているものを、どうやって開ける事が出来る？

神はあらゆる罪人が通過できるように、救いの扉をもう開けています。

神がキリストの血潮によって開けているのを、自分の頑張りで、まだ開けようとしても疲れるだけです。開いているもの、完成しているものを、これ以上完成させる事は出来ません。

素直に信じて、「主よ、感謝します。私のために死んでくださった事を感謝します。どうぞ、これから私を導いてください」と、自分をこの方に委ねる事は素晴らしい事だと思うんです。

イザヤ 45:23 わたしは自分にかけて誓う。

ことばは、義のうちにわたしの口から出て、決して戻ることはない。

「仰ぎ見るだけで救われる？そんな簡単な話あるか！作り話やないか！」

「いや、わたしは自分にかけて、これが真実だと誓う。本当の事だよ。人は自分で救う事ができないので、わたしはあなた方に手を差し伸べるのだ。」

是非イエス・キリストを信じて、神様の子供になってください。

そして、罪の赦しを得て、永遠のいのちを持って、神様の使命に生きる人生を走ってくださいますように、心からお勧めして終えたいと思います。

\* 動画は YouTube で「HCA 東住吉キリスト集会」

\* ラジオ番組「聖書と福音」(約 14 分) も是非どうぞ。YouTube もあります。

\* YouTube 「ごうちゃんねる」(約 10 分) もぜひ見てください。

動画筆記 : Rumi